

事業計画書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

令和6年度 テーマ

「コムズでひろがる 新しいであい 自分らしい暮らし みんなの未来」

I 方針

松山市男女共同参画基本計画の実践と男女共同参画社会づくりのための交流・ネットワークづくりや学習機会・情報の提供、また、女性問題や男女の自立に関する相談を通して、市民のさまざまな分野への参画を推進する。

II 事業計画

当財団が行う事業を公益目的事業と収益事業に区分する。男女共同参画社会づくりに関する意識啓発や市民活動及びネットワークの形成の促進、地域性を反映した調査研究等の事業のほか、男女共同参画社会づくりに資する市民活動等に対する施設の貸与を公益目的事業とし、民間の社内会議、社内研修会等への施設の貸与については収益事業とする。

【公益目的事業】

1 男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供 【5,120千円】

男女共同参画に関して必要な情報を収集し、市民が手軽に利用できるよう整理し提供する。

(1) 図書・資料の収集及び提供 664千円

男女共同参画の視点で執筆された図書や男女共同参画に関する資料等を選定・収集し、市民に閲覧・貸出を行う。

○図書等貸出 火～土曜日：9：00～20：30

日曜・祝日：9：00～17：00

図書は1回3冊まで貸し出し（2週間）

(2) 情報の提供 308千円

男女共同参画への市民の理解と関心を深めることを目的に、センターで行われる講座やイベントの広報及び市民活動に役立つ情報等を提供するため、情報誌「コムズ」の編集・発行、市広報紙、新聞、生活情報紙等の積極的な活用に努める。

○情報誌発行時期 年1回（令和7年2月予定）

○情報誌発行部数 3,000部（A4：8ページ、二色刷り）

(3) 意識啓発 381千円

市内で開催される各種催しへの出展や男女共同参画の視点で制作された映画等の上映会を開催することにより、男女共同参画社会づくりの啓発に努める。

- DVD上映会 年2回（7～8月予定）
- 男女共同参画社会づくり推進県民大会（6～7月予定）、
松山市人権啓発フェスティバル（10月）、松山市人権教育研究大会（令和7年1月）
- 館内掲示 講座・イベントの終了後、実施内容をわかりやすくまとめた報告を随時掲示

(4) ホームページ・メルマガによる情報発信 241千円

センター主催事業の情報ははじめ、市民に理解と関心を深めるためにホームページを随時更新し、男女共同参画に関する各種情報を発信する。また、月1回以上メールマガジンを配信し、講座・イベント・新着図書紹介などの各種情報を発信する。

(5) ホームページリニューアル 3,257千円

センター主催事業の情報ははじめとした情報を掲載しているホームページを、市民が探したい情報にアクセスしやすく、時代に合ったユニバーサルデザインのウェブサイトリニューアルする。

(6) SNSによる情報発信 269千円

各種SNS利用の広がりに伴い、講座・イベント・新着図書等の周知を Facebook、Instagram、Twitter、公式LINE、YouTube を活用して行う。

2 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びそのネットワークの形成の促進 【72千円】

個人や団体・グループ等の男女共同参画に向けた主体性のある市民活動を推進するため、交流の機会や場を提供するとともに、登録団体・市民グループ・事業所等と連携して事業展開を図るためのネットワークづくりを促進する。

(1) まどんな応援宣言事業所認証制度事業 55千円

男女共同参画推進に積極的に取り組んでいる、また取り組もうとしている事業所を「まどんな応援宣言事業所」として認証する。

(2) コムズ登録団体イベント

センターを利用している登録団体が日頃の活動成果を発表したり体験ワークショップを開催したりすることで、登録団体間や市民との情報交換やネットワークづくりに資するために「コムズde遊ぼう」を開催する。

- 開催日時 令和7年2月（予定）

(3) コムズフェスティバル 市民企画分科会 報告交流会 17千円

コムズフェスティバルに参加した市民企画分科会の主催団体を対象に、分科会を実施しての成果と課題の報告とともに、団体同士の情報交換やネットワークづくりを目的に「報告交流会」を開催する。

○開催日時 令和7年3月中旬

3 男女共同参画の促進のための研修会等の開催 【3,677千円】

男女共同参画社会の形成という視点を踏まえつつ、多様な価値観を持った市民の主体的な学習を支援し、実践につなぐための講座やセミナーを開催するなど計画的な学習の機会と場を提供する。

(1) 男女共同参画出張講座 259千円

男女共同参画に向けての意識啓発を図るため、市内各地域の市民グループや企業等へ講師またはセンター職員を派遣し、男女共同参画について講演を行う。また、センターの様々な情報を提供するとともに、市民からの意見・要望等を事業展開に反映させる。

○開催時期 令和6年4月～令和7年2月

○派遣回数 20回程度

(2) 男女共同参画推進セミナー 297千円

男女共同参画の基本理念に即した学習の場と機会の提供を目的としたセミナーを開催することにより、家庭や職場、地域で男女共同参画の視点を持って行動できる人材の養成を図る。

○キャリアと暮らしの充実講座 全2回(6月予定)

○公開講座 全1回(9月予定)

(3) 男女共同参画関連講座 403千円

男女共同参画の視点から幅広い分野におけるテーマを設定し、関係機関との協働事業にも取り組みながら、より多くの市民が参加できる講座を開催する。

○母親対象講座 全3回(5～6月予定)

○女子児童とその保護者対象理系女子講座 全1回(8月予定)

○ファミリーキッチン(親子対象) 全2回(9～10月予定)

○暮らしのスキルアップ講座 全2回(11～12月予定)

(4) コムズフェスティバル 2, 282千円

まつやま国際交流センター、松山市新玉児童館、まつやまNPOサポートセンター並びに松山市と共催し、男女共同参画に関する見識をもつ講師による基調講演やシンポジウムをはじめ、市民参画による分科会、など多彩なイベントを実施し、男女共同参画の市民意識の高揚を図る。

○開催日時 令和7年2月15日(土)、16日(日)の2日間(予定)

(5) 若者のライフデザイン支援事業 436千円

次世代を担う若者が、就職・結婚・子育てなど、自分が思い描く人生設計(ライフデザイン)を考えるきっかけをつくるため、主に大学生に向けた「ライフデザインをテーマとしたセミナー」を市内の大学生を対象に開催し、同時にまどんな応援宣言事業所の紹介やロールモデルとなる社員によるトークイベントを開催し、男女共同参画に積極的な事業所を知る機会を創出する。

○開催時期 令和6年11月(予定)

○対象 愛媛大学、松山大学、聖カタリナ大学、松山東雲女子大学・短期大学

4 男女の自立を促進するための相談 【2,340千円】

家庭・職場・地域において人々が抱える問題、家族・人間関係の悩みなどを総合的に受け止め、各種相談窓口や関係機関との連携協力を図り、相談者自身が解決の糸口を見出し、自立と主体的な生き方をめざすための相談を行う。

(1) 女性のための電話及び面接、メール相談事業

○対象 女性

○相談員 女性の相談員

○相談日時：電話及び面接相談 火・土曜日 9:00~16:30

水・金曜日 9:00~20:00

*面接相談の最終受付15:30

託児付面接相談 毎月第1土曜日・第3水曜日 10:00~16:00

メール相談 随時受付

○相談員研修

外部の講師を招いて相談事例の検討及び相談員の資質の向上を目指した研修を行う。

開催時期 令和6年4月~令和7年3月(3回予定)

(2) 【新設】女性のための心理相談

○対象 女性

○相談員 女性の臨床心理士もしくは公認心理師

○相談日時：毎月第1水曜日・第2土曜日・第3水曜日・第4土曜日 13：30～16：30

(3) 【新設】女性が自分らしく生きるためのキャリア・ライフプランニング相談

○対象：女性

○相談員：女性のキャリアコンサルタント

○相談日時：毎月第2木曜日・第4木曜日 13：30～15：30

(令和6年7月開設予定)

(4) 【新設】女性のための法律相談

○対象：女性

○相談員：女性の弁護士

○相談日時：奇数月第3木曜日・第4木曜日 13：30～15：30

(5) 【新設】しごと・働き方相談

○対象：どなたでも

○相談員：社会保険労務士

○相談日時：毎月第3木曜日・第4木曜日 13：30～15：30

(6) 男性のための電話及び面接相談

○対象：男性

○相談員：男性の心理相談員

○相談日時：毎月第2水曜日 第4土曜日 18：30～20：30

(7) 生きづらさを抱える女性を支援するための学習会

○県市共同開催事業

○開催時期 令和6年11月(予定)

5 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究

1,053千円

男女共同参画社会づくりの形成に向けて、多様化する市民の意識や実態を施策や事業プログラムの開発に反映させていくため、1つのテーマを2年度にわたって総合的かつ実践的な調査研究を行い、報告書等を作成する。

1年目である令和6年度は、市内の事業所を対象としたアンケートを作成し、実施、集計を行う。

6 まつやまファミリー・サポート・センター運営事業 【15,381千円】

(1) まつやまファミリー・サポート・センター運営事業 13,814千円

育児の援助または高齢者等に対する軽易な介護等の援助を受けたい者と、当該援助を行いたい者からなる会員組織「まつやまファミリー・サポート・センター」の円滑な業務運営を行う。

- 初級講習会 年2回（7月・11月 予定）
- フォローアップ講習会 年6回
- 情報発信 年2回（6月・10月 予定） 「はーと通信」

(2) まつやまファミリー・サポート・センター事業利用助成金交付事業 1,567千円

まつやまファミリー・サポート・センター事業（育児）を利用した者に対し助成金を交付することにより、利用者の負担を軽減するとともに事業の普及を図り、もって地域における育児に関する相互援助活動の推進を図る。

- 1世帯あたり1ヵ月 2時間30分までの利用料を助成
（児童扶養手当受給者は5時間まで）
（多胎児の場合は追加支援あり）

【公益目的事業及び収益事業】

7 男女共同参画拠点施設の貸与事業 【26,729千円】

松山市男女共同参画推進センター「コムズ」の指定管理者として、適正に施設の維持管理を行い、公益目的の利用及び公益目的外での利用に対し施設の貸与を行う。

また、令和6年度から公益目的の自主事業として来館者が利用できるコピー機（有料）を設置し、コムズ利用者の利便性向上を図る。

- 指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）

収 支 予 算 書（正味財産増減計算ベース）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,000,000	1,000,000	0	
基本財産受取利息	1,000,000	1,000,000	0	
特定資産運用益	0	0	0	
特定資産受取利息	0	0	0	
事業収益	127,576,000	115,888,000	11,688,000	
指定管理料収益	127,576,000	115,888,000	11,688,000	
受取補助金等	1,567,000	1,567,000	0	
市補助金	1,567,000	1,567,000	0	
雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	130,143,000	118,455,000	11,688,000	
(2) 経常費用				
事業費	121,257,000	110,268,000	10,989,000	
給料手当	54,425,000	52,048,000	2,377,000	
退職給付費用	3,974,000	3,356,000	618,000	
福利厚生費	10,799,000	11,133,000	△ 334,000	
旅費交通費	384,000	268,000	116,000	
通信運搬費	2,314,000	1,441,000	873,000	
食糧費	11,000	9,000	2,000	
広告料	138,000	230,000	△ 92,000	
賄材料費	53,000	50,000	3,000	
消耗品費	1,963,000	1,656,000	307,000	
修繕費	1,806,000	2,232,000	△ 426,000	
印刷製本費	1,707,000	1,145,000	562,000	
燃料費	25,000	23,000	2,000	
光熱水費	7,573,000	7,880,000	△ 307,000	
賃借料	2,367,000	3,319,000	△ 952,000	
備品購入費	553,000	0	553,000	
保険料	1,051,000	1,051,000	0	
諸謝金	4,772,000	2,524,000	2,248,000	
租税公課	7,270,000	6,712,000	558,000	
手数料	201,000	3,000	198,000	
支払負担金	0	0	0	
支払助成金	1,567,000	1,567,000	0	
委託料	18,304,000	13,621,000	4,683,000	

管理費	8,886,000	8,187,000	699,000
役員報酬	183,000	166,000	17,000
給料手当	4,097,000	3,909,000	188,000
退職給付費用	299,000	252,000	47,000
福利厚生費	813,000	838,000	△ 25,000
旅費交通費	1,000	1,000	0
通信運搬費	81,000	27,000	54,000
消耗品費	48,000	43,000	5,000
修繕費	136,000	168,000	△ 32,000
印刷製本費	4,000	4,000	0
燃料費	2,000	2,000	0
光熱水費	570,000	593,000	△ 23,000
賃借料	178,000	176,000	2,000
備品購入費	42,000	0	42,000
保険料	101,000	101,000	0
諸謝金	130,000	130,000	0
租税公課	547,000	505,000	42,000
手数料	2,000	2,000	0
支払負担金	274,000	245,000	29,000
委託料	1,378,000	1,025,000	353,000
経常費用計	130,143,000	118,455,000	11,688,000
評価損益調整前当期経常増減	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	△ 12,382,081	△ 13,129,745	747,664
一般正味財産期末残高	△ 12,382,081	△ 13,129,745	747,664
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0
III. 正味財産期末残高	487,617,919	486,870,255	747,664

収 支 予 算 書 (正味財産増減計算ベース内訳表)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,000,000	0	0	0	1,000,000
基本財産受取利息	1,000,000	0	0	0	1,000,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
事業収益	84,200,160	21,687,920	21,687,920	0	127,576,000
指定管理料収益	84,200,160	21,687,920	21,687,920	0	127,576,000
受取補助金等	1,567,000	0	0	0	1,567,000
市補助金	1,567,000	0	0	0	1,567,000
雑収益	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0
経常収益計	86,767,160	21,687,920	21,687,920	0	130,143,000
(2) 経常費用					
事業費	110,687,000	10,570,000	0	0	121,257,000
給料手当	50,329,000	4,096,000	0	0	54,425,000
退職給付費用	3,675,000	299,000	0	0	3,974,000
福利厚生費	9,986,000	813,000	0	0	10,799,000
旅費交通費	383,000	1,000	0	0	384,000
通信運搬費	2,172,000	142,000	0	0	2,314,000
食糧費	11,000	0	0	0	11,000
広告料	138,000	0	0	0	138,000
賄材料費	53,000	0	0	0	53,000
消耗品費	1,555,000	408,000	0	0	1,963,000
修繕費	1,670,000	136,000	0	0	1,806,000
印刷製本費	1,703,000	4,000	0	0	1,707,000
燃料費	23,000	2,000	0	0	25,000
光熱水費	5,049,000	2,524,000	0	0	7,573,000
賃借料	2,189,000	178,000	0	0	2,367,000
備品購入費	511,000	42,000	0	0	553,000
保険料	1,051,000	0	0	0	1,051,000
諸謝金	4,772,000	0	0	0	4,772,000
租税公課	6,723,000	547,000	0	0	7,270,000
手数料	201,000	0	0	0	201,000
支払負担金	0	0	0	0	0
支払助成金	1,567,000	0	0	0	1,567,000
委託料	16,926,000	1,378,000	0	0	18,304,000

管理費	0	0	8,886,000	0	8,886,000
役員報酬	0	0	183,000		183,000
給料手当	0	0	4,097,000		4,097,000
退職給付費用	0	0	299,000		299,000
福利厚生費	0	0	813,000		813,000
旅費交通費	0	0	1,000		1,000
通信運搬費	0	0	81,000		81,000
消耗品費	0	0	48,000		48,000
修繕費	0	0	136,000		136,000
印刷製本費	0	0	4,000		4,000
燃料費	0	0	2,000		2,000
光熱水費	0	0	570,000		570,000
賃借料	0	0	178,000		178,000
備品購入費	0	0	42,000		42,000
保険料	0	0	101,000		101,000
諸謝金	0	0	130,000		130,000
租税公課	0	0	547,000		547,000
手数料	0	0	2,000		2,000
支払負担金	0	0	274,000		274,000
委託料	0	0	1,378,000		1,378,000
経常費用計	110,687,000	10,570,000	8,886,000	0	130,143,000
評価損益調整前当期経常増減	△ 23,919,840	11,117,920	12,801,920	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 23,919,840	11,117,920	12,801,920	0	0
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 23,919,840	11,117,920	12,801,920	0	0
一般正味財産期首残高	△ 123,403,171	46,027,731	64,993,359		△ 12,382,081
一般正味財産期末残高	△ 147,323,011	57,145,651	77,795,279		△ 12,382,081
II. 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
III. 正味財産期末残高	352,676,989	57,145,651	77,795,279	0	487,617,919

収 支 予 算 書 (資金収支ベース) <内部管理資料>

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1日まで

(単位:千円)

勘 定 科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
事業活動収入計	130,643	118,955	11,688	
基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
特定資産運用収入	0	0	0	
特定資産利息収入	0	0	0	
特定資産利息収入	0	0	0	
事業収入	128,076	116,388	11,688	
指定管理料収入	128,076	116,388	11,688	
男女共同参画推進 運営管理料収入	76,271	71,309	4,962	
男女共同参画推進 センター施設管理料収入	26,729	26,374	355	
男女共同参画推進 事業管理料収入	25,076	18,705	6,371	
補助金等収入	1,567	1,567	0	
市補助金収入	1,567	1,567	0	
市補助金収入	1,567	1,567	0	
雑収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
受取利息収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	

2. 事業活動支出				
事業活動支出計	127,080	115,393	11,687	

1) 管理費支出				
管理費	99,437	94,121	5,316	
総務管理費	72,708	67,747	4,961	
報酬	28,184	29,160	△ 976	理事、評議員、館長、事務局長、嘱託職員7名報酬
給料	12,275	9,564	2,711	財団職員4名給料
職員手当等	7,999	7,886	113	財団職員4名、市派遣職員1名諸手当
福利厚生費	10,031	10,390	△ 359	財団職員、市派遣職員社会保険料、共済組合 外
退職金	1,210	129	1,081	嘱託職員2名
賃金	1,125	0	1,125	日々雇用職員
報償費	130	130	0	運営推進委員 外
旅費交通費	5	4	1	普通旅費、市内旅費
消耗品費	695	618	77	事務用消耗品 外
燃料費	27	25	2	ガソリン代
印刷製本費	52	52	0	パンフレット・帳票印刷 外
修繕料	40	88	△ 48	公用車点検修繕料
通信運搬費	1,166	390	776	電話料・設備リース 外
手数料	2	2	0	クリーニング代
保険料	46	46	0	自動車保険 外
委託料	55	100	△ 45	市派遣職員給与事務委託料 外
賃借料	1,631	1,757	△ 126	パソコンリース 外
負担金補助及び交付金	218	189	29	社会保険協会費 外
租税公課	7,817	7,217	600	消費税及び地方消費税
施設管理費	26,729	26,374	355	
消耗品費	359	315	44	施設維持管理用消耗品
光熱水費	8,143	8,473	△ 330	電気・ガス・水道代・下水道使用料
修繕料	1,902	2,312	△ 410	施設修繕費
通信運搬費	60	25	35	郵送料 外
保険料	55	55	0	施設賠償責任保険
備品購入費	500	0	500	施設管理機材
賃借料	0	756	△ 756	
委託料	15,710	14,438	1,272	清掃・空調設備保守点検業務委託料 外

2) 事業費支出				
男女共同参画推進費	27,643	21,272	6,371	
男女共同参画推進事業費	12,262	4,613	7,649	
職員手当等	120	120	0	職員時間外手当
報償費	4,377	2,020	2,357	講師謝礼 外
旅費交通費	380	265	115	講師旅費
消耗品費	797	606	191	事務用品 外
食糧費	8	6	2	講師用水
印刷製本費	1,178	616	562	情報誌 外
賄材料費	24	21	3	調理講座材料費
通信運搬費	491	185	306	郵送料 外
手数料	198	0	198	映画上映手数料
委託料	3,917	108	3,809	ホームページ保守委託 外
備品購入費	95	0	95	事業運営機材
賃借料	677	666	11	DVDレンタル料 外

ファミリー・サポート・センター運営事業費(合計)	15,381	16,659	△ 1,278	
ファミリー・サポート・センター運営事業費(育児)	10,535	9,267	1,268	
報酬	5,911	4,701	1,210	嘱託職員2名報酬
福利厚生費	1,039	791	248	社会保険料 外
報償費	358	358	0	講師謝礼 外
消耗品費	120	120	0	事務用品 外
食糧費	2	2	0	講師用水
印刷製本費	313	313	0	パンフレット 外
賄材料費	13	13	0	調理実習材料
通信運搬費	350	540	△ 190	郵送料 外
保険料	535	535	0	ファミリーサポートセンター賠償責任保険料
広告料	138	138	0	会員募集広告
手数料	3	3	0	クリーニング代
賃借料	158	158	0	パソコンリース料
負担金補助及び交付金	1,595	1,595	0	利用助成金、年会費
ファミリー・サポート・センター運営事業費(介護)	4,846	7,392	△ 2,546	
報酬	3,091	4,692	△ 1,601	嘱託職員1名報酬
福利厚生費	542	790	△ 248	社会保険料 外
退職金	0	417	△ 417	
報償費	37	146	△ 109	講師謝礼 外
消耗品費	40	40	0	事務用品 外
食糧費	1	1	0	講師用水
印刷製本費	168	168	0	パンフレット 外
賄材料費	16	16	0	調理実習講習会食材料費
通信運搬費	328	328	0	郵送料 外
保険料	516	516	0	ファミリーサポートセンター賠償責任保険料
広告料	0	92	△ 92	
賃借料	79	158	△ 79	パソコンリース料
負担金補助及び交付金	28	28	0	年会費
事業活動収支差額	3,563	3,562	1	予備費、特定預金支出

II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
特定資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	3,063	3,062	1	
特定資産取得支出	3,063	3,062	1	
退職給付引当資産取得支出	3,063	3,062	1	
退職給付引当資産取得支出	3,063	3,062	1	
投資活動収支差額	△ 3,063	△ 3,062	△ 1	
III 予備費支出				
	500	500	0	
当期収入合計 (A)	130,643	118,955	11,688	
前期繰越収支差額	50	50	0	つり銭準備金
収入合計 (B)	130,693	119,005	11,688	
当期支出合計 (C)	130,643	118,955	11,688	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	50	50	0	つり銭準備金

令和6年度 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団
資金調達及び設備投資の見込み

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

令和6年度中に借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

令和6年度中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。